

亀之井の碑（兵庫県加古川市上荘町国包）

## 亀之井の碑 建立までの経緯

亀之井堰開削

加古川市史に読むわがふるさと国包 2003年、畑偕夫編より部分引用

国包村の江戸時代の石高は次のとおりである。

正保 3年（1646）	310石
元禄15年（1702）	310石
天保 5年（1834）	535石

天保五年の調査で石高が7割余増加している。これは亀之井堰開削とこれにともなう新田の開発がもたらしたものである。

文化13年（1816）に国包村の畑平左衛門（応親）が願主となって、畑源右衛門・畑右衛門（国列）・高橋源右衛門および都染村の大工藤蔵が、大規模な用水路の開削を計画した。

田は川面より高く、溜池を築く所もないため、田方の稲作には夏中井戸からつるべで水を汲み上げて、灌水しなければならなかった。このため他村の女はこの村の嫁になることを敬遠していた。

この用水不足を解消するため、平左衛門らは藤蔵をつれて、深夜ひそかに線香に火をともし、その光によって測量を行った。昼間測量などをしては、村民の疑惑を買い、また井堰の場所が他領であったため夜の調査となったのである。その結果、美囊川に井堰を設けることによって、用水の引込みが可能であることがわかった。

平左衛門らは美囊郡正法寺村・下石野村ならびに正法寺（寺院）とかけ合った。着工には明石藩との水利権の交渉や、工事費の捻出、水路用地の確保などいろいろの問題があった。

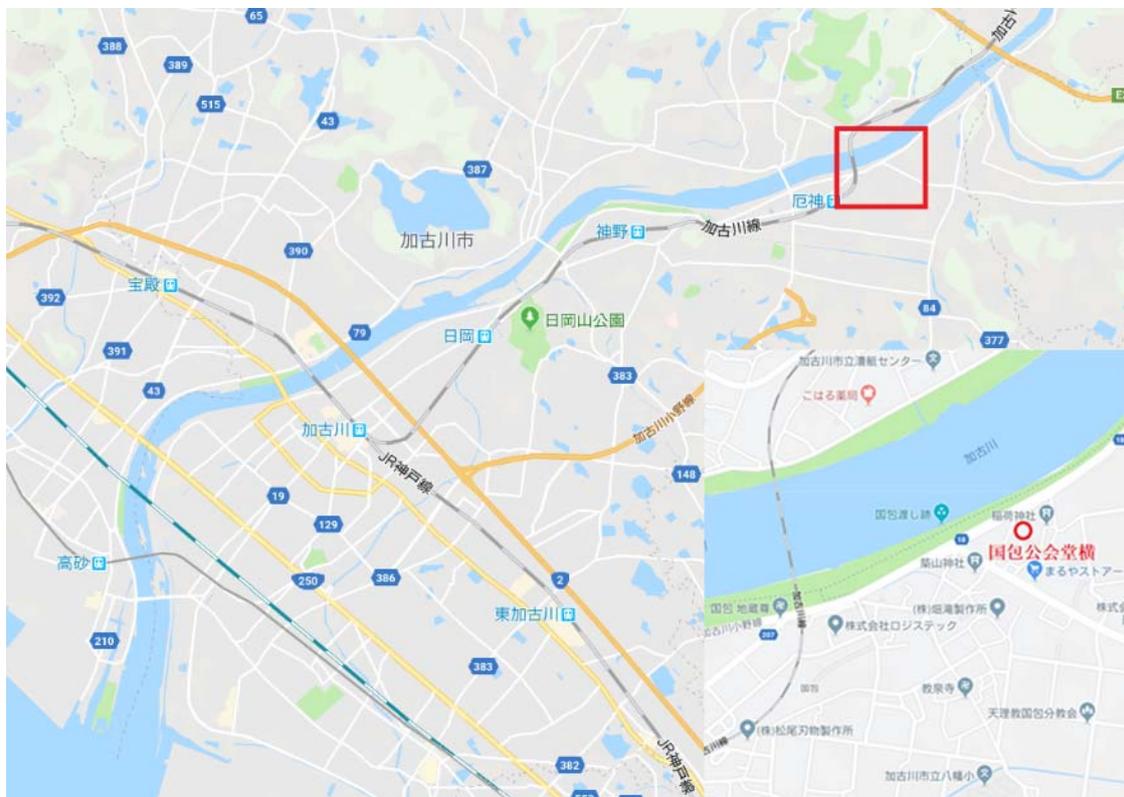
一の井堰溝口から溝を国包村まで通す岩場の開削は難工事であった。このため生野銀山の金掘り人足を雇って岩場を切り抜いた。その下流の用水路や、二の井堰・三の井堰から村への用水路も含めると全長5400メートルであり、大工事であった。

この普請ははじめ3年計画であったが、なにしろ新井溝の開削であるため、格別に費用や人足がかかり、年数も長くなって8年目の文政7年（1824）に完成をみた。

これによって国包・船町・宗佐の三ヵ村で50町歩の田地に水が入るようになり、畑の水田化が進んだ。天保年間（1830－44）に松林や藪地も開拓、水田となり井掛り地は70町歩に及んだ。まことに価値ある工事であった。

平左衛門の功績をたたえる記念碑が、嘉永7年（1854）に村の中央に建てられた。現在この記念碑は弁天さんの横に移されている。毎年八朔（はっさく8月1日）にその遺徳を偲んで應親祭を行い、相撲・映画・盆踊りなどが催されていた。

時は移り国包村の先駆者の偉大な構想は、昭和53年（1978）完成の圃場整備事業、および吞吐ダムをはじめとする東播用水事業、平成元年（1989）完成の加古川大堰へと受け継がれている。亀之井水利組合も平成5年（1993）に近代的技術を駆使して、亀之井頭首工事を完成し地域発展のために貢献している。





龜堰之碑

增廣州知府劉國台印道地碑記  
山陽八別塔宜東而尤大塔上樹茂地勢在東而尤大焉之為地前後山向卑北高出現石西北行入雅路對  
內觀宜為頂原宜張血而邑邑發塔至國邑塔見水田人家比列蔚然故邑國邑之西有一水名龍野川內流入  
海東北亦有一水名美溪川西流入龍野川二水會處上流數百步側有一渠而高流入國邑所謂龜堰也徑者  
龍野川在國邑東是渠中夫而西移沙石後田徑六百餘畝農夫共為一帶其林其木滋者三十餘頃每田徑  
井格按是龍野場原也秀異帶三他邑女子怕城於國邑土人相應親居常慨之與共而善如源右衛門相國  
列高橋原右衛門大工藤藏器器人皆謂川早於田必不致矣志記卷外人深開或發掘得石夜古屋等物  
准而測地勢謂曰龍野原須過美原也而去西崖下石野原正法寺皆係陳侯封內恐不肯發掘領水乃厚禮  
請二邑知父邑等也應謂風以信長開關渡人吉服之乃許其請應謂請者藤藏得 允文化田成始用從夫  
龜堰於川側堰川而行水馬以有高低則其為二一上一下以便灌溉又謂川屋移高下無常今之所堰果曰  
固亦不可知也乃請立水標於川左右上下數百步之間隨處設碑二邑又許之內手從發名曰龜堰渠長五  
十町自國邑傍及空作井町二邑疏濬志為香取屋十餘里長林稍開得田數十頃國邑原百五十戶增至二百  
餘戶 宜以新發地時德其規其數額增而四十五町別版官地屬人莫不豐羨 侯寇志親功年焉者五邑  
秋盜賊與境內夜一居八年八分天公家莊莊嚴為築鐵印蓋管原右衛門以下有差應親又為 慶安縣治地  
美原最上坂警一大渠總曉明石以北與宜萬頃既有坂界其上壽永己酉八月時從土人合共受信其共三歲  
知謀立碑屬他千金銘曰  
浩浩洪流波致良田不稼不穡六百廿年矣如羊邊地地理三畝田物一朝行水保其變多刻餘夕掃許其長  
林年歲月射嘉種好苗秋豐春餘秋豐千野 是慶于朝凡物之利男一難二貴之飲莫為樂之豐若不與則  
見一隅而概或有向益純是彼故李愬固數白圭所以區區開闢美原斯樂其上下雙宜 君既厚廣破亦五  
碑渠水從德道芳共流其國三場千秋萬世  
嘉永七年四月寅月

